

- 01:
- 02:
- 03:
- 04:
- 05:
- 06:
- 07:
- 08:
- 09:
- 10:
- 11:
- 12:
- 13:
- 14:
- 15:
- 16:
- 17:
- 18:

- 01: 一
- 02: もくし
- 03:
- 04: 1 はし` めに 三
- 05: 1 ほ` しゅー・ さいよーし` の し` れい
- 06: 一
- 07: 2 さいよーこ` の し` れい 一 三
- 08: 1。 ぎよーむ しと` ーや そーた` んに かんし、
- 09: たんとーしゃを さた` める こと 一 三
- 10: 2。 ぎよーむ しし` ・ さぎよー てじゅんの
- 11: しめしかたを くふー する こと 二 〇
- 12: 3。 ほんにんの じよーきよーに おーし` て
- 13: ぎよーむりよーを ちよーせい する こと 二 八
- 14: 4。 しょくは` ないて` の さぎよーや いと` ーの
- 15: ふたんを けいげ` ん する こと 三 四
- 16: 5。 しゅったいきん し` こく・ きゅーけい・
- 17: きゅーかに かんし、 つーいん・ たいちよーに
- 18: はいりよ する こと 四 七

01: 二

02: 6。 たの ろと` ーしゃに たいして、

03: しょーか` いの ないよーや ひつよーな はいりよ

04: とーを せつめい する こと 5 5

05: 7。 そのたの はいりよ 6 2

06: しょーか` い しゅへ` つ さくいん 7 4

07: _____

08:

09:

10:

11:

12:

13:

14:

15:

16:

17:

18:

- 01: 四
- 02: こっか 一むいんほ た い 27じょーに さた める
- 03: びょーと ー とりあつかいの げんそく および と ー
- 04: た い 71じょーに さた める のーりつの こんほ ん
- 05: きじゆん とーに もとつ き たいおーか なされる ことと
- 06: なって います。 また、 ちほー 一むいんに かんしてわ、
- 07: しょーか いしゃ こよー そくしんほーの きていか ちよくせつ
- 08: てきよー されて います。 このよーに、 こーてき きかんに
- 09: おいても しょーか いしゃに たいする こーりてき はいりよの
- 10: ていきよーか なされる ことと なって います。
- 11: こーせい ろーと ーしょーて わ、 ちほー 一きよー
- 12: た んたい とー こーてき きかんに おいて、 し っさいに
- 13: しょーか いしゃに たいして ていきよー して いる
- 14: こーりてき はいりよの し れいを ほん し れいしゅーに
- 15: より しょーかい して います。 さらに、 みるかんの
- 16: し ぎよーぬしか 、 しょーか いしゃに こーりてき
- 17: はいりよを ていきよー する さいに さんこーと になると
- 18: かんか えられる し れいを はは ひろく しゅーしゅー した

- 01:六
- 02: こーせい ーろーとゝ ーしょー ーほーむ ーへ° ーしゝ の
- 03: 「しょーかゝ いしゃ ーこよー ーたいさく_に ーけいさい ーして
- 04: います。 http://www.mhlw.
- 05: go.jp/stf/seisakunitsuite/
- 06: bunya/koyou_roudou/koyou/
- 07: shougai shakoyou/shougai sha」
- 08: h25/index.html
- 09:
- 10:
- 11:
- 12:
- 13:
- 14:
- 15:
- 16:
- 17:
- 18:

01: 1

02: 1 ほ` しゅー・ さいよーし` の し` れい

03:

04: (..... 1) しょーか` い しゅへ` つを とわす`

05: きよーつー

06: めんせつし` に、 しゅーろー しえん きかんの しょくいん

07: とーの と` ーせきを みとめ、 ほんにんの と` ーいの

08: もとて`、 と` ーせきしゃから しょーか` いの とくせいや

09: ひつよーな はいりよ し` こー・ しえんの ないよー・

10: めんせつの ほんにんの うけこたえの ほそくの せつめいを

11: うけた。 (こーてき きかんの しゅるいに よらす`、

12: おおくの し` れいか` あった)

13: ! _____。

14: と` ーせきしゃの れい

15: はろー わーくの しょくいん

16: しょーか` いしゃ しょくぎよー せんたーの しょくいん

17: しょーか` いしゃ しゅーぎよー・ せいかつ しえん

18: せんたーの しょくいん

01: 2

02: じよふ` こーち

03: とくべ` つ` しえん` が` っこーの` きよーゆ

04: しょーか` いしゃを` しえん` する` NPO` ほーし` んの

05: しょくいん

06: ほんにんの` かそ` く

07: り_____ろ

08: おーほ` し` に` しせつの` じよーきよーや` せいひ` を` めいき

09: する` ことて`、` しょーか` いか` ある` ものか` あんしん

10: して` おーほ` て` きるよーに` はいりよ` した。

11: (た` いか` く` きよーと` りよー` きかん` ほーし` ん

12: し` む)

13: めんせつし` に` しょーか` いか` あると` もーして` か`

14: あった` ものに` たいして、` ないていし` に` しょーか` いの

15: じよーきよーを` かくにん` し、` ぎよーむちゆーに` いと` ーか`

16: すくなく` からた` えの` ふたんか` すくない` ぎよーむえの

17: はいそ` くを` おこなった。` (しやくしょ` し` む)

18: さいよー` まえに` しょーか` いしゃ` しょくぎよー` せんたーの

- 01: 4
- 02: (2) しかく しょーか` い
- 03: さいよーの たんとーしゃか`、 もーか` っこーを ほーもん
- 04: し、 きゅーし` んの ないよーを こーとーて` せつめい した。
- 05: (こーえき ほーし` ん あんま まっさーし` し)
- 06: しかく しょーか` いか` ある おーほ` しゃに はいりよ
- 07: して、 しょくいん ほ` しゅー あんないの てんし` は` んを
- 08: さくせい・ はいふ した。 (とと` ーふけんちょー し` む)
- 09: ひつき しけん において てんし` は` ん および`
- 10: かくた` い もし` は` んの しけん もんた` いを よーい し、
- 11: しけん し` かんを、 てんし` は` ん じゅけんしゃわ
- 12: つーじよーの しけん し` かの 1. 5 は` い、 かくた` い
- 13: もし` は` ん じゅけんしゃわ 1. 4 は` いと した。
- 14: (とと` ーふけんちょー し` む)
- 15: しかく しょーか` いか` ある ものに たいし、
- 16: じゅけんしゃ せんよーの へやを よーい し、 かくた` い
- 17: と` くしょきの もちこみを きよか した。 また、 こーへい、
- 18: こーせいせいを うしなわない ていと` の しけんいんに よる

01: 9

02: さいよーを よてい して いた ふ` しょわ、

03: くるまいすて` の いと` か` ふかのーて` あった ことから、

04: すろーふ° て` いと` か` て` きる ふ` しょて` の

05: さいよーと した。 (とくへ` つ ちほー こーきよー

06: た` んたい し` む ほじよ)

07: りよーじよーし けっそんか` ある ものに はいりよ し、

08: ひっき しけんの さい、 ほんにんか` つーじよー しょー して

09: いる あして` きにゆー する ために てきと` な たかさの

10: つくえの もちこみを かと した ほか、 みき` あして` ひっき

11: する ため、 せきの みき` か` わに すへ° ーすを もーけた。

12: (しやくしょ し` む)

13: こまかい もし` か` かけない ものに はいりよ し、

14: さくふ` ん よーしの かくた` いは` ん (..... A 4 →

15: A 3) を よーい した。 (とと` ーふけんちよー

16: し` む)

17:

18:

01: 10

02: (5) ないふ しょーか い

03: ないふ しょーか いの ある ものの たいちよーを

04: こーりよ し、 ほんにんの きほ ー する にちし に

05: めんせつを せってい した。 (と くりつ ぎよーせい

06: ほーし ん し む)

07: ないふ しょーか いの ある ものの めんせつ にちし を

08: つーいんひ と かさならないよーに はいりよ した。

09: (と ー ふけんりつ こーこー よーむいん、 こーりつ

10: た いか く ほーし ん し む)

11:

12: (6) ちてき しょーか い

13: さいよーし に、 ほんにんか かよって いた とくべ つ

14: しえん か っこーから 「いこー しえん けいかくしょ」を

15: ひきつき 、 ほんにんの しょーか い とくせいや ほんにんの

16: とくいな こと ふとくいな こと、 かた いや もくひよーを

17: し ぎよーしょと して はあく し、 さいよーこ の こよー

18: かんりに やくた てた。 (しりつ としょかん けいさぎよー)

01: 1 1

02: (7) せいしん しょーかゝい

03: ほんにんの しょーかゝい とくせいじょー、 たしやの

04: けゝんとゝー・ こーとゝーかゝ きに なる ため、 ほんらい

05: もてる の一りよくを はつき てゝ きるよー、 ひつき

06: しけんしゝに かいじょーの いちふゝに ついたてを せっち し、

07: とーかゝい すへゝーすてゝ の じゅけんと した。

08: (ととゝーふけんちょー しゝむ) 。

09: ほんにんの しょーかゝい とくせいじょー、 へいしょかゝ

10: にかゝてな ものに ついて、 ひつき しけんの はいせきを

11: はいりよ して いる。 (ととゝーふけんちょー しゝむ)

12:

13: (8) はったつ しょーかゝい

14: はったつ しょーかゝい・ ちてき しょーかゝいの ある

15: ものの ふあんの かいしょーの ため、 つーじょーわ おこなって

16: いない しょくはゝ けんかゝくを しゝ っし し、 しこゝと

17: ないよーや しょくはゝ かんきょーを めてゝ みて かくにん

18: てゝ きるよーに した。 (ととゝーふけんちょー しゝむ、

01: 12

02: こーえき ほーし`ん し`む)

03:はったつしょーか`いのあるものに、よそーして

04: いないしつもんをするとほんにんか`と`ーよーし

05: こたえられなくなることから、りれきしょ・しよくむ

06: けいれきしょにくわえ、しゅーろーしえんきかんの

07: たんとーしゃか`よーいしたほんにんのしょーか` い

08: とくせいをまとめたし`こしょーかいしょをみなか`ら、

09: ほんにんのほかに、と`ーせきしたしゅーろーしえん

10: きかんのたんとーしゃからもほそくのせつめいをうけた。

11: (こーえき ほーし`ん し`む)

12:

13: (9)こーし`のーきのーしょーか` い

14:いしげ`きせい (ささいなことをきっかけにして

15: しゅーいにたいしてふきげ`んなたいと`で`はんのー

16: しやすいこと) のつよいじゅけんしゃか`ほんらいもてる

17: のーりよくをはつきて`きるよー、こしつて`のじゅけんと

18: した。 (しやくしょし`む)

01: 13

02: 2 さいよーご` の` し` れい

03:

04: 1。 ぎよーむ` しと` ーや` そーた` んに` かんし、

05: たんとーしゃを` さた` める` こと

06:

07: ☆` しよーか` い` しゅへ` つに` かかわらす`、

08: しよーか` いしゃか` えんかつに` ぎよーむ` すいこー` する

09: ために、 ぎよーむ` しと` ーや` そーた` んに` かんして、

10: たんとーしゃを` さた` める` ことか` のそ` まれます。

11: たんとーしゃを` さた` める` ことに` より、 しよーか` いしゃか`

12: はたらく` うえて` ししよーと` なって` いる` し` じよーを

13: たか` いに` にんしき` し、 その` ししよーと` なって` いる

14: し` じよーの` かいけつ` の` ためにわ` と` のよーな` はいりよか`

15: ひつよーかと` いった` そーた` んに` たいおー` する` ことか`

16: て` きます。

17:

18:

01: 14

02: (1)

03:

04:

05:

06:

07:

08:

09:

10:

11:

12:

13:

14:

15:

16:

17:

18:

01: 16

02: ねんれいかゝ ちかい しょくいんの ちかくの せきに はいち

03: する ことに より、 きかゝ るに そーたゝんかゝ て きる

04: たいせいを せいひ して いる。 (ととゝ一ふけんちよー

05: しゝむ、 ととゝ一ふけん けいさつ ほんふゝ しゝむ)

06: しょくはゝ ないてゝ そーたゝん しつゝ らい はゝ あいにわ、

07: しえん きかんの たんと一しゃに そーたゝん し、 ひつよーに

08: おーしゝ て しえん きかんと じよーほーを きよーゆー し

09: たいおーさくを こーしゝ る ことと して いる。 (しやくしょ

10: しゝむ ほじよ)

11: しょーかゝ いの ある しょくいんと たんと一 しょくいんとの

12: まん つー まん たいせいを とり、 ていれい ぎよーむを

13: おこなう さいに とゝ くりよくてゝ じゆくしきれない はゝ あいわ

14: しょくいんかゝ ほかんを おこない、 それを みて きいて

15: しゆーとく して もらう ことてゝ、 ぎよーむははゝ を

16: のはゝ して いる (ちてき しょーかゝ い、 せいしん しょーかゝ い

17: およびゝ はったつ しょーかゝ い) 。 (しやくしょ ろーむ)

18:

01: 17

02: (2) ちてき しょーか` い

03: ちてき しょーか` いか` ある しょーか` いしゃ ほんにんと

04: ねんれいか` ちかく、 いつも おた` やかな たいおー する

05: ものを ぎょーむ しと` ーの たんとーしゃに した。

06: (とと` ーふけんりつ こーこー せいそー)

07:

08: (3) せいしん しょーか` い

09: さぎょー にっしを もちいて けんこー じょーたいの

10: はあく (すいみん・ ふくやく とーの じょーきょー) と

11: さぎょーの ふりかえり (すとれすや ふあん、 しんたいてき

12: ひろーの ちくせき とー) を おこなう し` かんを もーけ、

13: こみゆにけーしょんの きかいを つくった。 めんた` ん・

14: ふりかえりわ たんとーしゃ (かんちょー) を さた` め こてい

15: した。 (しりつ こーみんかん し` む ほじょ)

16:

17: (4) はったつ しょーか` い

18: はったつ しょーか` いか` ある ため、 しょーか` いしゃ

- 01: 19
- 02: 2めい さたゝ めて いる。 (しやくしょ しゝ む ほじょ)
- 03:
- 04: (:6) こーしゝ のー きのー しょーかゝ い
- 05: こーしゝ のー きのー しょーかゝ いの しょーかゝ い
- 06: とくせいについて りかいの ある しょくいんを
- 07: しょくはゝ ないの しえんしゃと して はいち して いる。
- 08: (しやくしょ しゝ む)
- 09: ぎょーむじょーの そーたゝ ん まとゝ くゝ ちを 1ほゝ んか
- 10: すると ともに、 こーしゝ のー きのー しょーかゝ いの たため
- 11: きおく しょーかゝ いかゝ ある ことえの はいりよと して、
- 12: ほんにんかゝ かくにん すへゝ き ことを わすれて
- 13: しまわないよーに、 「こまった こと しーと」を さくせい し、
- 14: ぎょーむ すいこーの なかてゝ こまった こと、 きつゝ いた
- 15: こと、 つたえたい ことがゝ あればゝ 、 その はゝ てゝ
- 16: かきとめる ことがゝ てゝ きるよーに し、 あとから
- 17: ほんにんかゝ そーたゝ ん てゝ きるよーな かんきょーを
- 18: ととのえて いる。 (ととゝ ーふけんちよー そーこゝ ー

01: 20

02: あんないか` かり)

03:

04: 2。 ぎよ一むしし` ・ さぎよ一 てじゅんの

05: しめしかたを くふ一 する こと

06:

07: ☆ しよ一か` いに よってわ、 はなし ことは` わ りかい

08: て` きるか` ふ` んしよ一の りかいや ひよ一け` んか`

09: にか` てな かたや、 あいまいな じよ一きよ一に すとれすを

10: かんし` やすい かた、 ことは` を もし` と` おりに うけとる

11: けいこ一か` ある かたか` います。 このよ一な けいこ一を

12: もつ かたに たいしてわ、 ぎよ一むしし` や すけじゅ一るを

13: めいかくに し、 ぎよ一むしし` を く` たいてき かつ

14: かんけつに た` す と一の はいりよを けんと一 する ことか`

15: ひつよ一て` す。

16:

17: (1) ちてき しよ一か` い

18: ちてき しよ一か` いか` ある ものか`

01: : 2 1

02: わかりやすいよーに、 しこ` との しし` わ、 「ひとつす` つ」、

03: 「し` けいれつ」に、 「く` たいてき」に わかりやすく、

04: おこなう` ことを` て` てい` して` いる。` ` (とと` ーふけんりつ

05: しせつ` し` む` ほじよ)

06: ` ` ちてき` しょーか` いか` ` あり、 ` もし` て` の` りかいか`

07: むす` かしかつた` たため、 ` しゃしんや` いらすとを` つかつた

08: さぎよー` まにゆあるを` さくせい` し、 ` めて` ` みて

09: わかるよーに` して` いる。` ` (とと` ーふけんりつ` こーこー

10: せいそー)

11: ` ` ちてき` しょーか` いか` ` ある` ものに` はいりよ` して、

12: ていれい` ぎよーむに` ついて、 ` しゃしんを` もちいた` さぎよー

13: まにゆあるを` さくせい` して` おり、 ` てじゆんか` ` むす` かしい

14: さぎよーわ、 ` さぎよーを` さいふ` ンか` して` たんじゆんな

15: こーていこ` とに` かんけつ` した` まにゆあるを` さくせい` し、

16: しし` に` さいしてわ` かんせい` みほんを` しめすと` ともに、

17: あたらしい` さぎよーわ` し` つえん` しなか` ら` せつめい` して

18: いる。` ` (とと` ーふけんちよー` し` む` ほじよ)

- 01: 2 2
- 02: ちてきしよーかゝ いかゝ あるものかゝ、 ふーとーの
- 03: あてなしーるはりかゝ うまくてゝ きなかつたことから、
- 04: くりあふあいるをかこーしたほじよきくゝをさくせい
- 05: している。 (とどーふけんちよーしゝむほじよ)
- 06: ちてきしよーかゝ いかゝ あるものにはいりよして、
- 07: 1しゅーかんのさぎよーすけじゅーるをさくせいすると
- 08: とともに、 1にちたんいてゝ おこなうへゝ きさぎよー
- 09: ないよーをしよめんとこーとーのりよーほーてゝ つたえ、
- 10: さぎよーしゅーりよーこゝのちえつくひよーもさくせいし、
- 11: ほんにんかゝ なにをすゝるへゝ きかめてゝ みてわかるよーに
- 12: している。 (とどーふけんりつしせつしゝむほじよ)
- 13:
- 14: (2) せいしんしよーかゝ い
- 15: せいしんしよーかゝ いかゝ あるものかゝ、 こんらん
- 16: しないよーにするため、 あらたなしこゝとをししゝする
- 17: はゝ あいわ、 ひとつずゝ つたゝんかいをふんてゝ かくにん
- 18: しなかゝら おこない、 ほんにんからししゝされたことかゝ

01: 24

02: ほじよ ぎよ一む)

03:めにみえるかしょにすけじゅーるひよーをせっちし、

04: つねにすけじゅーるかくにんをおこなえるかんきよーを

05: ととのえる。 (しやくしょし`む)

06:しゅーかんすけじゅーるをさくせいしたうえて`

07: ぎよ一むのゆーせんじゅんいをめいし`した。

08: しょーろっとさぎよーをふくすーきりた`し、たんじゅん

09: さぎよーにちよーし`かんほ`つにゆーしないくふーを

10: おこなった。 (とと`ふけんりつこーこーか`っこー

11: し`むほじよ)

12:

13: (.....3)はったつしょーか`い

14:はったつしょーか`いか`あるものにたいしてぎよ一む

15: しし`をするさいわ、かんせいしたじよーたいをしめした

16: うえて`、さぎよーてじゅんをしるしためもをわたし、

17: ぎよ一むないよーをせつめいしている。 (こくりつ

18: た`いか`くほーし`んし`む)

01: 25

02: あきし` かんか` て` きると`ほんにんの`ふあんに

03: つなか` る`ため、`ふーにゆー`さぎよーや`しゅれった`ー

04: さぎよーなど`、`あきし` かん`に`て` きる`さぎよーを`いつも

05: よーい`して`いる。` (こーえき`ほーし`ん`し`む`ほじよ)

06: `はったつ`しよーか`いの`ために、`いそき`の`さぎよーか`

07: はいった`ときに`こんらん`して`しまわないよーに、`さぎよーの

08: しし`を`する`さいわ、`ゆーせん`じゅんいを`しめすよーに

09: `して`いる。` (こーえき`ほーし`ん`し`む)

10: `はったつ`しよーか`いか` `ある`ものに`たいして、

11: るーていん`わーくから`しこ`と`ないよーに`へんこーか`

12: しよーし`る`かの一せいか` `ある`は`あいわ、`ぎよーむ

13: かいしし`に` 1にちの`しこ`との`なか`れを`ほんにんと

14: いっしょに`かくにん`し、`その`なかで` `しこ`との

15: ないよーの`へんこーてん` (へんそくてきに`おねか`い`する

16: ことに`なった`ぎよーむ`と一)`に`ついて、`て`きそーか

17: と`ーかを`そーた`ん`するよーに`して`いる。` (しりつ

18: としよかん`けいさぎよー)

01: 26

02: さぎよ一のゆーせんじゅんいをしえんいんか` せってい

03: し、ひひ` おこなうぎよーむないよーやじゅちゆー

04: ぎよーむ` せんたいのじよーきよーをほわいとほ`ーと` に

05: きにゆー` した` うえ、` ぎよーむ` かいしし` に` つたえる

06: ことて` ` しんちよく` じよーきよーや` もくひよーの` きよーゆーを

07: はかって` いる。` ` (しやくしよ` し` む` ほじよ)

08: ` ` ぎよーむ` しし` の` たんとーしゃか`、` ひひ` ` きつ` いた

09: こと (おもに` ほんにんの` さぎよー` たいと`、` せいかつの

10: よーすなど`) を` まとめて` おき、` じよふ` こーちに` そーた` ん

11: して` いる。` ` (こくりつ` た` いか` く` ほーし` ん` し` む)

12: ` ` はったつ` しょーか` いか` ` あり、` あらたな` ぎよーむの

13: せつめいを` する` さいに、` なか` く` せつめい` すると` はなしの

14: ないよーか` ` ほんにんの` あたまに` はいりに` いく、` おちつかない

15: よーすか` ` みられる` ため、` つたえるへ` き` ほ` いんとを

16: しほ` って` かんけつに` せつめい` するよーに` して` いる。

17: (しりつ` としよかん` し` む` ほじよ)

18:

01: 27

02: (4) の の の

03: の の の あり、

04: から に おこなう を

05: たため、 ー ない の つけ

06: を と させ、 おく を なる

07: に、 の れ (..... と)、 と

08: しょ いらん、 ー の お

09: ー ー を た まに を した。

10: (..... ー ー つけ むいん)

11: しょ の せいに ー した む

12: しょ を せ し、 と ー し

13: きる む を た させた。 (..... しょ

14: む)

15:

16:

17:

18:

01: 28

02: 3。ほんにんのじょーきょーにおーし`て

03:ぎょーむりょーをちょーせいすること

04:

05:☆ここのしよーか`いとくせいにおーし`て、

06: て`きないことやさけるへ`きことをほんにんと

07: し`ぎょーぬしか`はなしあい、それにもとつ`いて

08: ぎょーむりょーとーをちょーせいすることか`ひつよーな

09: は`あいか`あります。しよーか`いよってわ、ぎょーむ

10: かいしこ`、さまさ`まなぎょーむにたいしよすることか`

11: おおきなすとれすになるは`あいか`あるため、これらの

12: すとれすやひろーをて`きるた`けふせく`ことか`

13: ひつよーで`す。た`えは`、はし`めわぎょーむりょーを

14: すくなくしたり、けいいなぎょーむをたんとーして

15: もらい、ほんにんのしゅーじゅくと`にあわせてゆっくり

16: ぎょーむりょーをふやしたり、じよじよにふくさ`つな

17: ぎょーむをたんとーしてもらうとーのはいりよ

18: し`れいか`あります。

01: 29

02: (1) しょーかゝい しゅへゝつを とわすゝ

03: きよーつー

04: せゝんいんでゝ おなしゝ さぎよーを やるのでゝ わ なく、

05: ほんにんの のーりよくに おーしゝ た ぎよーむ およひゝ

06: ぎよーむりよーを わりふって おり、 しょーかゝい しゃ

07: とゝーしの ひかくかゝ されないよーに はいりよ して いる。

08: (..... しゃくしょ しゝ む ほじよ)

09:

10: (2) しかく しょーかゝい

11: しかく しょーかゝいの ある ものに はいりよ して、

12: VDT さぎよーの しゝ かんを きめ、 きゅーけい

13: しゝ かんを もーけるよーに して いる。

14: (..... ととゝーふけんちよー しゝ む)

15:

16: (3) ないふゝ しょーかゝい

17: ないふゝ しょーかゝいかゝ ある ものの からたゝに

18: ふたんかゝ かからないよーに、 こーはんいの いとゝーを

- 01: 3 3
- 02: あとで` 〓らいきやく 〓たいお一え 〓いっしょに 〓とりくむ
- 03: かたちで` 〓じょじょに 〓ふやした。 〓〓 (とと` 一ふけん
- 04: きよ一いく 〓いいんかい 〓し` む 〓ほじょ)
- 05: 〓〓まいにち 〓しぎよ一し` ・ 〓しゆ一ぎよ一し` に 〓ぎよ一む
- 06: にっしの 〓きにゆ一を 〓して 〓もらい、 〓もくひよ一・ 〓たいちよ一・
- 07: きふ` ん・ 〓ふりかえりを 〓しえんいんと 〓きよ一ゆ一 〓し、
- 08: ぎよ一むりよ一の 〓ちよ一せい 〓と一 〓ひつよ一な 〓はいりよを
- 09: おこなうに 〓さいしての 〓さんこ一と 〓して 〓いる。
- 10: (とと` 一ふけん 〓きよ一いく 〓いいんかい 〓せいそ一・
- 11: うんは` ん・ 〓し` む 〓ほじょ 〓ぎよ一む、 〓とと` 一ふけん
- 12: きよ一いく 〓いいんかい 〓かんきよ一 〓せいひ` ・ 〓し` む 〓さぎよ一
- 13: ぎよ一む 〓ほじょ)
- 14:
- 15: (〓6) 〓なんびよ一に 〓きいん 〓する 〓しよ一か` い
- 16: 〓〓し` む 〓しより 〓の一りよくか` 〓あるか` 、 〓なんびよ一の
- 17: ために 〓いそき` の 〓しこ` とわ 〓からた` に 〓ふたんか` 〓かかる
- 18: ことから、 〓しこ` との 〓しし` を 〓た` す 〓さいわ 〓し` かんてきに

01: 38

02: (2) ちよーかく しょーかゝい

03: なんちよーの しょくいんに たいして ぎよーむ ししゝを

04: たゝす ときわ、 しすゝかな へゝっしつてゝ おこなうよーに

05: して いる。 (こーえき ほーしゝん せいそー)

06: ちよーかく しょーかゝいかゝ ある ものに はいりよ して、

07: しょくいん かいきゝ とーに おいて たの しょくいんかゝ

08: しゆわ つーやくを おこなって いる。 (ととゝ一ふけんちよー

09: しゝむ)

10: ちよーかく しょーかゝいかゝ ある ものえの はいりよの

11: ため、 おんせいを もしゝ へんかん する あふ°り、

12: ひつたゝん ほゝ一とゝなどゝを りよー して いる。

13: (しやくしょ しゝむ、 ととゝ一ふけんちよー しゝむ)

14: ちよーかく しょーかゝいかゝ ある ものえの はいりよの

15: ため、 ひありんくゝ る一ふ° (しゝき ゆーとゝ一

16: る一ふ°) ※を たいよ して いる。 (しやくしょ しゝむ)

17: ※ なんちよーしゃの きこえを しえん する せつひゝ。

18: まわりの そーおん・ さゝつおんに じゃま されずゝに、

- 01: 39
- 02: もくてきの おと・ こえを ききとる ことを しえん する
- 03: もの。
- 04: ちよーかく しよーかゝ いかゝ ある 物のえの はいりよの
- 05: ため、 おんせい かくたゝ い きの一つき てゝ んわを
- 06: こーにゆー・ ていきよー して いる。 (ととゝ ーふけんちよー
- 07: しゝ む)
- 08: ちよーかく しよーかゝ いかゝ ある ものに たいし、
- 09: こつてゝ んとゝ ー はんとゝ せつと きの一つき てゝ んわかゝ
- 10: ていきよー されて いるかゝ、 かゝ いふゝ とーからの
- 11: てゝ んわわ いったん たの しょくいんかゝ てゝ てから
- 12: ほんにんに とりついてゝ いる。 (しやくしょ しゝ む)
- 13:
- 14: (3) したい ふしゝ ゆー
- 15: かしに しよーかゝ いかゝ ある ものに ついて、 さぎよー
- 16: とゝ ーせんに あわせて たの ふゝ しょより ひろい つーろを
- 17: かくほ して いる。 ろっかーわ くるまいすてゝ も てゝ いる
- 18: しやすく する ため、 1かいに あり いくゝ ち ちかくの

01: 40

02: ものをりよーしている。 (しやくしょしむ)

03: かしにしょーかゝいかゝあるものかゝ、らいきやくの

04: たいおーのためにたちあかゝらないでゝすむよーに、

05: いりくゝちからはなれたはゝしょにつくえをおき、すわって

06: てゝきるさぎよーのみたんとーとした。 (とゝくりつ

07: ぎよーせいほーしんしむ)

08: したいふしゆーのあるものかゝいとーする

09: はゝしょわ、すへーすをひろくとり、とおりやすくして

10: いる。 (こーえきほーしんしむ、たゝいかゝく

11: きよーとゝりよーきかんほーしんしむ)

12: いとーのふたんをけいげんするため、

13: しょくいんにわしょーをみとめていないえれへーたーの

14: りよーをみとめている。 (しやくしょしむ、とゝくりつ

15: ぎよーせいほーしんしむ)

16: かしにしょーかゝいかゝあるものえのはいりよの

17: ために、きほんてきにしせつないのたゝんさをなくし、

18: かいたゝんとたきのーといれにてすりをせっちした。

- 01: 4 1
- 02: (た` いか` く` きょーと` ー` りよー` きかん` ほーし` ん
- 03: し` む)
- 04:か` しに`しよーか` いか`ある`ものえの`はいりよの`ため、
- 05: ちよーしゃ`および`きんむ`して`いる`かの`て`いりく`ちを
- 06: ひきと`に`へんこー`した。 (とと` ー` ふけんちよー`し` む)
- 07:と`あのふ`か`すへ`りやすい`ことから、したい
- 08: ふし`ゆーか`ある`ものの`ふたん`けいけ`んの`ため、
- 09: れは`ー`たいふ`の`そとつ`け`と`あのふ`を`せっち`した。
- 10: (とと` ー` ふけんちよー`し` む`ほじよ`けいさぎよー)
- 11:いっは`んてきな`いすからの`たちあか`りか`こんなんな
- 12: ため、しよーこー`きの`一つきの`いすを`こーに`ゆー`し`はいち
- 13: した。 (しやくしよ`し` むしよく)
- 14:したい`ふし`ゆーか`ある`ものの`いすからの
- 15: たちあか`りや`ちゃくさ`の`あんせ`んせい`とーに`はいりよ
- 16: して、きやすたーの`ついて`いない`いすを`はいち`した。
- 17: (ちよーそん`やくは`し` む、しやくしよ`し` む)
- 18:したい`ふし`ゆーか`ある`しよくいんの`こーよーしゃ

- 01: 4 3
- 02: (とど`ーふけんちょー`し`む)
- 03: `かし`しょーか`いか` `ある`ものに`はいりよ`して、
- 04: くるまいすに`ちゃくさ` `しても`とりた`せる`たなに`しよるい
- 05: とーを`ほかん`して`いる。` (とど`ーふけんちょー`し`む)
- 06: `かし`しょーか`いか` `ある`ものに`はいりよ`して、
- 07: こひ°`き`とー`ぎょーむて` `しょー`する`ものわ、
- 08: くるまいすに`すわった`まま`そーさ`て`きるよー`ひくい
- 09: は`しょに`はいち`して`いる。
- 10: `かたうて`か` `ふし`ゆーな`ため、`しりよー`えつらんか`
- 11: おこないやすいよーに`ふ`んちんを`たいよ`して`いる。
- 12: また、`はさみの`しょーや`しりよーの`つつ`りなど`、
- 13: りよーてを`つかう`さぎょーわ`たの`しょくいんか` `おこなって
- 14: いる。` (しやくしょ`し`む)
- 15: `けいせい`ふせ`ん` 4 したい`まひか` `ある`ものの
- 16: ため、`かいき` `またわ`けんしゆーの`ため`へ`つしせつえ
- 17: いと`ー`する`さいの`こーよーしゃて`の`そーけ`いを
- 18: おこなって`いる。` (まちやくは`し`む)

- 01: 4 4
- 02: (4) ないふ しょーか い
- 03: きおんに よって たいちよーか へんか しやすかったり、
- 04: たちしこ とか からた えの ふたんに なる ないふ
- 05: しょーか いか ある しょくいんえの はいりよの ため、
- 06: ないきん かつ すわって て きる しこ とに はいそ く して
- 07: いる。 (..... しやくしょ し む)
- 08:
- 09: (5) せいしん しょーか いしゃ
- 10: せいしん しょーか いか ある ものえの はいりよの
- 11: ため、 ぎよーむに せんねん しやすいよーに ひとの て いりの
- 12: すくない しす かな せきに はいち した。 (..... しやくしょ
- 13: し む ほじよ、 とと ーふけん きよーいく いいんかい
- 14: か っこー し む ほじよ)
- 15: おとや ひかりなと しゅーいの かんきよーに ひ んかん
- 16: せいしん しょーか いしゃえの はいりよの ため、 ほんにんと
- 17: きよーき しなか ら つくえの はいちか えを おこなうと
- 18: とともに、 おりたたみしきの は ーてーしょんを せっち して

- 01: 4 5
- 02: いる。 (しやくしよしむ)
- 03: たいかゝいてきなやりとりかゝすくないぎよ一むを
- 04: たんと一させるなどゝしよ一かゝいとくせいにはいりよした
- 05: ぎよ一むないよ一のちよ一せいをおこなっている。
- 06: (とと一ふけんちよ一しむ)
- 07:
- 08: (:6) はったつしよ一かゝい
- 09: はったつしよ一かゝいかゝあるものえのはいりよの
- 10: ため、ぎよ一むにせんねんしやすいよ一に、しむつゝくえの
- 11: :3ほ一をかこむてゝすくゝとつふゝはゝねるをせっち
- 12: した。 (とと一ふけんちよ一しむほじよ・
- 13: けいさぎよ一)
- 14: はったつしよ一かゝいかゝあるものえのはいりよの
- 15: ため、へゝっしつ(こしつ)をも一けてさぎよ一を
- 16: おこなえるよ一にしている。 (とと一ふけんちよ一しむ
- 17: ほじよ)
- 18: ひとのこえやおとかゝくつ一とのも一してゝかゝあった

01: 46

02: ため、つくえからはなれたさぎよーすへ°ーすて`の

03: さぎよーをみとめた。また、いと°ーにさいしてわ、

04: ひかくてきしよーにんす°ーて`ひとのて`いりのすくない

05: しょくは`にはいそ`くした。(しやくしよ`し`むしょく)

06: はったつしよーか`いか`あるしょくいんから、ちよつと

07: したおとか`きに`なり、しこ`とにしゅーちゅー

08: て`きないともーして`か`あったため、こひ°ーきや

09: つくえのれいあうとをへんこーするなど`のはいりよを

10: おこない、おちついてしこ`とて`きるよーにした。

11: (こくりつた`いか`くほーし`ん`し`む)

12: ひとにはさまれるじよーたいか`にか`てなはったつ

13: しよーか`いか`あるしょくいんにはいりよして、

14: ほんにんか`おちついてさぎよーか`て`きるよー、ひとか`

15: すくなく、たのすたつふのゆききか`すくないすへ°ーすの

16: はしにほんにんのせきをはいちした。(こーえき

17: ほーし`ん`し`む`ほじよ)

18:

- 01: 47
- 02: 5。 しゅったいきん し` こく・ きゅーけい・
- 03: きゅーかに かんし、 つーいん・ たいちよーに
- 04: はいりよ する こと
- 05:
- 06: ☆ この しよーか` いしゃの しよーか` い とくせいに
- 07: よってわ、 つーじよーの し` かに しゅつきん する ことが`
- 08: こんなんで` あったり、 たいちよーに なみか` ある ことや
- 09: つーいん・ ふくやくを ひつよーと する ことが`
- 10: ありますか`、 その は` あいわ この しよーか` いしゃの
- 11: じよーきよーに あわせて はいりよを おこなう ことが`
- 12: ひつよーで` す。
- 13:
- 14: (..... 1) しよーか` い しゅへ` つを とわす`
- 15: きよーつー
- 16: つーいんや たいちよー ふりよーし` わ かならず`
- 17: やすめるよーに はいりよ して いる。 (こーてき きかんの
- 18: しゅるい・ しよーか` い しゅへ` つに かかわらす`、 おおくの

01: 48

02: し` れいか` 〔あった〕

03: 〔 〕 ほんにんの 〔 〕 からた` えの 〔 〕 ふたんを 〔 〕 こーりよ 〔 〕 し、

04: たんし` かん 〔 〕 きんむと 〔 〕 して 〔 〕 いる。 〔 〕 (こーてき 〔 〕 きかんの

05: しゅるい・ 〔 〕 しょーか` い 〔 〕 しゅへ` つに 〔 〕 かかわらず`、 〔 〕 おおくの

06: し` れいか` 〔あった〕

07: 〔 〕 さいよー 〔 〕 とーしょわ 〔 〕 たんし` かん 〔 〕 きんむと 〔 〕 し、

08: ぎよーむえの 〔 〕 なれや 〔 〕 ほんにんの 〔 〕 たいちよーめんを 〔 〕 こーりよ

09: して、 〔 〕 ほんにんの 〔 〕 きほ` ーに 〔 〕 おーし` て 〔 〕 きんむ 〔 〕 し` かんを

10: えんちよー 〔 〕 した。 〔 〕 (こーてき 〔 〕 きかんの 〔 〕 しゅるい・

11: しょーか` い 〔 〕 しゅへ` つに 〔 〕 かかわらず`、 〔 〕 おおくの

12: し` れいか` 〔あった〕

13: 〔 〕 ほんにんの 〔 〕 からた` えの 〔 〕 ふたんを 〔 〕 はいりよ 〔 〕 し、

14: きゅーし` つ 〔 〕 きんむや 〔 〕 し` かんか` い 〔 〕 きんむを

15: おこなわせないよー 〔 〕 はいりよ 〔 〕 して 〔 〕 いる (こーてき 〔 〕 きかんの

16: しゅるい・ 〔 〕 しょーか` い 〔 〕 しゅへ` つに 〔 〕 かかわらず`、 〔 〕 おおくの

17: し` れいか` 〔あった〕

18:

- 01: 49
- 02: (2) しかく しょーか` い
- 03: じゃくして` ある しかく しょーか` い しゃの
- 04: つーきんめんの あんせ` んせいに はいりよ する ため、
- 05: つーじょーわ はやて` きんむと おそて` きんむの
- 06: しふとせいを とって いるか`、 とーきわ はやて`
- 07: きんむのみと して いる。 (しやくしょ うけつけ ぎょーむ)
- 08: もーと` ーけん しょー くんれん きかんを しょくむ
- 09: めんじょ たいおーと した。 (し きょーいく いいんかい
- 10: ししょ ぎょーむ、 とと` ーふけんちょー し` む)
- 11:
- 12: (3) ちょーかく しょーか` い
- 13: ちょーかく しょーか` いか` ある ものに たいして、
- 14: とっは° つてきな きゅーか しゅとくの れんらくわ めーるを
- 15: りよー する ことを みとめて いる。 (こーえき ほーし` ん
- 16: せいそー)
- 17:
- 18:

- 01: 50
- 02: (4) したい ふし` ゆー
- 03: かし しょーか` いか` ある ものの といれ きゅーけいに
- 04: ついて、 いていの し` かんを かくほ て` きるよー はいりよ
- 05: して いる。 (しゃくしょ し` む)
- 06: くるまいすを しょー する したい ふし` ゆー しゃか`
- 07: からた` を やすめられるよー、 きゅーけいしつに へ` っど` を
- 08: せっち して いる。 (とと` ーふけんちょー し` む)
- 09:
- 10: (5) ないふ` しょーか` ーい
- 11: ないふ` しょーか` ーいの ある ものに たいして、 くすりの
- 12: きりかえし` など` に たいちょーか` すく` れない ことか`
- 13: あり、 その さいにわ きゅーけい し` かんを ふやすよーに
- 14: はいりよ して いる。 (とと` ーふけんりつ こーこー
- 15: よーむいん)
- 16: ないふ` しょーか` ーいか` ある ものに はいりよ して、
- 17: とーせきか` おこなえる せんよー すへ° ーすを かくほ し、
- 18: きんむ し` かんちゅーに おこなえるよーに して いる。

01: 5 1

02: (とど`一ふけんちょ`し`む)

03:ないふ`しよ`か`いの`ため`すいふ`んを`おおく`とる

04: ことや`といれに`いく`ことか`ひつよ`な`ものに`たいして、

05: てきき`きゅ`けいを`とる`ことか`て`きるよ`はいりよ

06: して`いる。 (しやくしよ`し`む)

07:

08: (:6)ちてき`しよ`か`い

09:ちてき`しよ`か`いの`ある`もので`、し`と`一しやに

10: のれず`し`てんしやて`ちよ`きよりの`つ`きんを`して

11: いる`ため、おおあめ`ゆき`きよ`ふ`と`の

12: あくてんこ`し`わ、あんせ`んに`はいりよ`して`ゆ`きゅ`

13: きゅ`かとわ`へ`つに`とく`へ`つ`きゅ`か (ゆ`きゅ`) を

14: あたえて`いる。 (とど`一ふけんりつ`こ`こ`せいそ`)

15:

16: (:7)せいしん`しよ`か`い

17:せいしん`しよ`か`いか`ある`ものに`たいして、しゅ`

18:30し`かん`きんむを`きほんとして、ほんにんの

01: 5 2

02: たいちよーに おーし` て きんむ し` かの へんこーも

03: かのーと して いる。 (とど` ーふけんちよー し` む

04: ほじよ)

05:ろせんは` すを りよー しての つーきんの ため、

06: ほんにんと はなしあいを おこない、 は` すの し` こくに

07: あわせた しゅっきん し` かと たいきん し` かの

08: ちよーせいを おこない、1にちの きんむ し` かんを

09:7し` かん30ふ` んかんと し、 とど` ーし` に しゅー

10: よっか きんむ、 しゅー30し` かん ろーとど` ーと した。

11: (とど` ーふけんりつ こーこー か` っこー し` む ほじよ)

12:せいしん しょーか` いの ある ものに たいして、

13: ちよーしゃか` いて`ひとりに なる すへ` ーすを ていきよー

14: して いる。 (しやくしょ し` む ほじよ)

15:こ` せ` んと こ` こ` の ちゅーかん し` かに それぞ` れ

16:10ふ` んかんの りかは` りー たいむを せってい して

17: いる。また、 はし` めの1かけ` つかんわ あらかし` め

18: きんむ し` かんを みし` かく せってい した。 (しやくしょ

01: 53

02: し` むしょく)

03:せいしん.....しょーか` いの.....ある.....ものが`ひつよーに

04: おーし` て.....きゅーけい.....て` きるよー.....へ` っしつに

05: きゅーけいじよを.....せっち.....して.....いる。..... (とと` ーふけんちよー

06: し` む.....ほじよ)

07:せいしん.....しょーか` いか`ある.....もので`、.....し` ふ` んの

08: じよーきよーを.....つたえる.....ことか`にか` てな.....ことに.....はいりよ

09: して、.....たいちよーか`わるそーな.....よーすか`みられた

10: は` あいわ、.....こちらから.....はなしかけて.....じよーきよーを.....かくにん

11: し、.....ひつよーに.....おーし` て.....きゅーけいを.....とらせるよーに.....して

12: いる。..... (こーえき.....ほーし` ん.....せいそー)

13:

14: (.....8)はったつ.....しょーか` い

15:おおせ` いか`いる.....くーかんで`すこ` す.....ことか`

16:にか` てな.....はったつ.....しょーか` いか`ある.....ものに.....ついて、

17: ちゅーしょくし` わ.....ひとりて`ゆっくり.....やすめるよーに、

18: かいき` しつ.....とーの.....りよーを.....みとめて.....いる。..... (こーえき

01: 54

02: ほーし`ん じ`む ほじよ、 こくりつ た`いか`く ほーし`ん

03: よーむいん)

04: すとれすか` たまった`ときなど`、 `っしつて`

05: きゅーけい`て` きるよー はいりよ`して`いる。 (しやくしよ

06: し`む ほじよ)

07:

08: (9) なんびよーに`きいん`する`しよーか`い

09: なんびよー (くろーんびよー) に`よる`け`りか` ひんは`つ

10: する`ことから、`かいき`ちゅーて`も`し`ゆーに`といれ

11: きゅーけいを`とれるよーに`はいりよ`して`いる。

12: (しやくしよ`し`む)

13: なんびよー (は`きんそんびよー) に`より、`たいちよーの

14: `へんど`ーか` `ある`ため、`たいちよーか` `わるい`ときわ

15: きんむ`し`かんちゅーの`くすりの`ふくよーや`し`こ

16: ちゅーしゃを`おこなう`ことか` `て`きるよーに`して

17: いるか`、`それで`も`かいふく`しない`は`あいわ、

18: `っしつて` `よこに`なつて`きゅーけい`て`きるよーに

01: :: 5 5

02: はいりよ して いる。 (こーえき ほーし` ん し` む)

03:

04: (:: 1 0) こーし` のー きのー しょーか` い

05: こーし` のー きのー しょーか` いの ある ものから、

06: こ` せ` んちゅーの りはひ` りてーしょんを りよー して いると

07: もーして` か` あった ため、 きんむを こ` こ` のみと した。

08: (とと` ーふけんちょー うけつけ し` むいん)

09:

10: :: 6。 たの ろーと` ーしゃに たいして、

11: しょーか` いの ないよーや ひつよーな はいりよ

12: とーを せつめい する こと

13:

14: ☆ しょーか` いしゃか` ゆーする のーりよくを はつき

15: して えんかつに しょくむを すいこー する ためにわ、

16: しょーか` いしゃ ほんにんの きほ` ーを ふまえ、 ほんにんの

17: ふ° らいは` しーにも じゅーふ` んに はいりよ した うえて` 、

18: しょーか` い とくせいや ひつよーな はいりよに ついて、

01: 56

02: しゅーいの ひとの りかいを えられるよーに しえん する

03: ことかゝ のぞ されます。

04:

05: (1) しょーかゝ い しゅへ つを とわす

06: きよーつー

07:ほんにんの りよーしょーを えた うえて、 おなし

08: ふ しょて はたらく たの しょくいんに、 しょーかゝ いの

09: ないよーや しょーかゝ いの ために て きない こと、

10: ひつよーな はいりよ とーを せつめい して いる。

11: (こーてき きかんの しゅるい・ しょーかゝ い しゅへ つに

12: かかわらす、 おおくの し れいか あった)

13:しyoーかゝ いの ないよーや はいりよ し こー とーの

14: じよーほーわ かないて きよーゆー されて いる。

15: しyoーかゝ いしゃ し しんも、 はいりよ して ほしい

16: し こーを まとめた しりよーを さくせい し、 たの

17: しょくいんに ていし する ことて、 より いっそー

18: しyoーかゝ いの りかいが ふかまった。 (しやくしょ し む

01: 57

02: ほじよ)

03:ほんにんのふにんまえにしよーかゝいとくせいや

04: たいお一のしかたかゝきさいされたしりよーをかいらん

05: した。 (しやくしよしゝむ)

06:

07: (.....2)しかくしよーかゝい

08:もーとゝ一けんとのせっしかた (もーとゝ一けんかゝ

09: しゅーちゅーてゝ きるよーに)ついでちゅーいしゝこーを

10:しよくいんでゝきよーゆーしている。 (.....しきよーいく

11:いいんかいししよぎよーむ)

12:

13: (.....3)ちよーかくしよーかゝい

14:なんちよーのため、はなしかけるときわしよーめんから

15:おこなうよーにしよくいんにしゅーちをおこなった。

16: (とどゝ一ふけんちよーしゝむ、しりつびよーいん

17:けいさぎよー)

18:

01: 58

02: (4) したい ふし ゆー

03: ふ ないの しょくいん ゆーしか ほっきにんと なり、

04: ほんにんを せつめいしゃに しょそ くないで

05: 「 しょーか いしゃに たいする こ ーりてき はいりよ」に

06: かかる へ んきょーかいを し っし し、 しょそ くないで の

07: りかい いしき こーじょーか はかられて いる。

08: (..... と と ー ふ けん ちょー し む)

09:

10: (5) ないふ しょーか い

11: ないふ しょーか いか ある しょくいんと おなし

12: ふ しょ の もの に、 しょーか い の た め に ひ つ よ な

13: はいりよ し こ と きん き ゆ ー し の たい お (..... へ ー す

14: め か を そ ー ちゃ く して いる た め AED

15: 《 し と ー たい か い し き じ ょ さ い と ー き 》 わ しょー

16: して わ い け ない こ と と ー) に つ いて せ つ め い し、

17: り かい を も と め た (..... こ ー り つ た ー い か く ほ ー し ん

18: し む)

01: 59

02: (6) ちてき しょーか` い

03: ちてき しょーか` いか` ある ほんにんの きほ` ーに

04: より、 さいよーし` に かく ふ` しょえの あいさつ まわりを

05: する さいに、 ぎよーむ しし` の たんとーしゃか`

06: と` ーこーの うえ、 ほんにんの ことは` て` しょーか` いか`

07: ある ことを つたえると ともに、 たんとーしゃから、 さぎよー

08: いらいわ たんとーしゃを とおす ことを てってい するよー

09: つたえた。 (とと` ーふけんちよー し` む ほじよ)

10: くさかりきの しょー とー、 きけんを ともなう

11: さぎよーか` ある ため、 ちてき しょーか` いしゃ ほんにんの

12: りよーしょーの もと、 し` せ` んに け` んは` すたっふ

13: せ` んいんに しょーか` いか` の ないよー とーを せつめい した。

14: (こーえき ほーし` ん こーえん せいひ` いん)

15:

16: (7) せいしん しょーか` い

17: せいしん しょーか` いか` ある ものに ついて、

18: せっきゃくか` にか` てて` とらふ` るを まねく ことか`

01: 60

02: あるため、しゅーいのひとにさほ°ーとをおねかゝいして

03: いる。(しゃくしょしむ)

04: てんかんのしょーじょーをかかえるものかゝしょぞく

05: しているふゝしょにわ、てんかんはっしょーしのたいおー

06: ほーほーをいしやほけんしかられくちゃーしてもらった。

07: (しゃくしょしむほじよ)

08:

09: (8) はったつしょーかゝい

10: はったつしょーかゝいしゃのさいよーにあたって、

11: ほんにんかゝりよーしているしゅーろーしえんきかんの

12: たんとーしゃから、しょーかゝいのないよーやはいりよ

13: しゝこーとーのめもをさくせいしてもらい、それを

14: もとにたのろーとゝーしゃにせつめいをおこなった。

15: (こくりつたゝいかゝくほーしゝんしむ)

16:

17: (9) なんびよーにきいんするしょーかゝい

18: しょーかゝいしゃしよくぎよーせんたーにいらいし、

01: : 6 1

02: なんびょー . . . しっかんの . . . ものの . . . さいよー . . . まえに、 . . . げんはゝ の

03: しょくいんを . . . たいしょーと . . . して . . . しょーかゝい . . . ないよーや

04: はいりょ . . . しゝこーに . . . かんする . . . けんしゅーを . . . しゝっし . . . して

05: もらった。 . . . (とち . . . かいはつ . . . こーしゃ . . . しゝむ)

06: . . . なんびょーの . . . ため . . . さむさに . . . よわい . . . ことや . . . おもい

07: ものかゝ . . . もてない . . . ことを . . . せつめい . . . し、 . . . あつみの . . . ある

08: ふあいるを . . . たなに . . . 入れる . . . さいに . . . てつたゝって . . . ほしい

09: ことなどゝを . . . たの . . . しょくいんに . . . つたえた。 . . . (こーえき

10: ほーしゝん . . . しゝむ)

11: . . . たの . . . じゅーぎょーいんに、 . . . ほんにんかゝ . . . てゝきない

12: さぎょー (じゅーりょーふゝつの . . . うんはゝん、 . . . しゃかゝむ

13: とゝ一さを . . . ともなう . . . さぎょーなどゝ) わ、 . . . かわりに . . . やって

14: もらえるよー . . . いらい . . . した。 . . . (とゝくりつ . . . ぎょーせい

15: ほーしゝん . . . しゝむ、 . . . こーえき . . . ほーしゝん . . . いらいよー . . . しゝむ、

16: けんりつ . . . こーこー . . . よーむいん)

17:

18:

01: 6 2

02: 7。 そのたの はいりよ

03:

04: (..... 1) しょーかゝい しゅへゝつを とわすゝ

05: きよーつー

06: ていきてきに めんたゝんを おこない、 しょくはゝでゝ

07: こまって いる ことや ひつよーな はいりよに ついて

08: ききとるよーに して いる。 (こーてき きかんの しゅるい・

09: しょーかゝい しゅへゝつに かかわらすゝ、 おおくの

10: しゝれいかゝ あった)

11: たいちよーめんの ことなどゝでゝ ちよくせつ はなしにくい

12: ないよーに ついてわ、 めーるでゝの そーたゝんを みとめて

13: いる。 (こくりつ けんきゅー ほーしゝん しゝむ ほじよ)

14: しょーかゝい しゃ しょくぎよー せいかつ しえん

15: せんたーや はろー わーく とーの たんとーしゃの ほーもんに、

16: せつきよくてきに きよーりよく し、 ほんにんとの めんたゝん

17: ないよーを ふまえて、 たんとー ぎよーむや りよーの

18: あとゝはゝいすを うけ、 ちよーせい して いる。

01: 63

02: (とど一ふけんちょーしむほじよ、こくりつたゝいかく

03: ほーしんしむ)

04:

05: (2) しかくしよーかゝい

06: しかくしよーかゝいのあるものにたいして、

07: うてんなどゝできたくしにそとかくらくみえにくい

08: はあいわ、あんせんのためにもよりえきまでたくしーを

09: しよーできるよーにしている。 (こーえきほーしん

10: しむ)

11: ちゆーとで しかくしよーかゝいとなり、びよーき

12: きゆーしよくをへてふくしよくしたものにについて、

13: くるまのうてんかゝできなくなつたため、ほんにんの

14: したくちかくのししよにいとーさせ、つーきんの

15: ふたんけいげんをはかつた。 (ちょーそんやくは

16: こーむしむ)

17: しかくしよーかゝいかゝあるものえのはいりよのため、

18: いとーさきわこーきよーこーつーきかんをりよーして

01: 64

02: つーきん かのーな ぶ` しょと して いる。

03: (とと` ーふけんちょー し` む)

04: つーきんに かんして、 になれるまで` わ しょくいんも

05: と` ーこー して いる。 また、 しゅっちょーや か` いふ`

06: けんしゅー とーにも と` ーこー して いる (し きょーいく

07: いいんかい ししよ ぎょーむ)

08: しかく しょーか` いの ため、 おくか` いて`

09: うこ` きまわる さぎょーか` こんなんな ために、

10: まちやくは` の しょくいん そーて` の いへ` んとの さいにわ、

11: ほんにんにわ て` んわ たいおーの たんとーと するなど`、

12: ぎょーむ ぶ` んたんの はいりよを して いる。 (ちょーそん

13: やくは` こーむ し` む)

14: しゅーぎょー し` かんちゅーの かいじょけんの いは` しょを

15: かくほ して いる。 (とと` ーふけんちょー し` む、

16: とくへ` つ ちほー こーきょー た` んたい し` む ほじよ)

17: かいらんなど` の しみは` いたいの じょーほーに ついても

18: よんで` つたえるなど`、 じょーほー きょーゆー して いる。

01: 65

02: (しゃくしょせんもんしょくしむ)

03:

04: (3) ちよーかく しょーかゝい

05: ちよーかく しょーかゝいかゝ ある ものに はいりよ して、

06: けんしゅーや かいき とーに おいて、 しゅわ つーやくしゃの

07: とゝーせきを みとめて いる。 (ととゝーふけんちよー

08: しむ、 しゃくしょ しむ)

09: しょくしゅへ つ しょくいん けんしゅーの じゅこーし わ、

10: さほ と しょくいんを ひとり はいち して いる。

11: (ととゝーふけんちよー しむ)

12: せんしょくいん たいしょー けんしゅー し っし に

13: おいて、 ちよーかく しょーかゝいの ある ものに たいしてわ

14: みるかん きぎよーの たふ れ っ と りよーに よる おんせい

15: もし へんかんに より たいお して いる。 (しゃくしょ

16: しむ)

17: ほ ーさい くんれんに さんか した ちよーかく

18: しょーかゝいの ある しょくいんに しゅわ つーやくしゃかゝ

01: 66

02: とゝ一こーし、しゆーいのじょーきよーをつたえた。

03: (しやくしよしゝむ)

04: こみゆにけーしょんのこんなんさやじょーほーふゝそくの

05: ふあんなどゝにはいりよして、かないてゝくゝるーふ°

06: らいんをつくり、じょーほーきよーゆーしている。

07: (しやくしよろーむほじよ、しやくしよしゝむ)

08:

09: (4) したいふしゝゆー

10: しょくはゝのせいふくかゝあるかゝ、したいふしゝゆーの

11: ために、ほんにんかゝさぎよーしやすいふくそーてゝの

12: きんむをみとめている。..... (とゝくりつぎよーせい

13: ほーしゝんしゝむ、こーえきほーしゝんかんこゝじよしゆ)

14: しゆつきんこゝにせいふくにきかえることとなって

15: いるかゝ、しゝんこーかんせつをそーちやくしている

16: ため、きかゝえしゝのこんなんせいにはいりよし、

17: しゝたくからせいふくをちやくよーすることをみとめて

18: いる。..... (とゝくりつぎよーせいほーしゝんしゝむ)

01: 69

02: こーよーしゃに による しゅっちょーを みとめて いる。

03: (とど ーふけんちょー し む)

04: たの じゅーぎょーいんの ろっかーわ ちかに あるか、

05: かし しょーか いの ある ものの いとど ーの ふたんを

06: けいげ ん する ために、 ほんにんふ んた け

07: しつむしつないに せっち した。 (とど くりつ ぎょーせい

08: ほーし ん し む)

09: たいおん ちょーせいか こんなんて ある したい

10: ふし ゅーか ある ものに はいりよ して、 なつは の

11: あつさに ついてわ まど か らすえの しゃねつ しーとの

12: はりつけ、 れいふーせん および ほれいさ いを、 ふゆは の

13: さむさに ついてわ た んほ ーき とーを、 こへ つに

14: はいび して いる。 (とど ーふけんちょー し む)

15:

16: (..... 5) ないふ しょーか い

17: ないふ しょーか い (しょーちょー きのー) か ある

18: ため、 けんしゅーじよて し っし される けんしゅーに

01: 70

02: ついてわしゆくはくをめんじよし、かよいさんかと

03: せんよ一のしよくしのもちこみをみとめている。

04: (ちよーそんやくはしむ)

05:ちよくちよーきのしよーかいかあるものに

06: たいし、すいふんほきゆーのひんどやいっはんよー

07: といれえのたいおー、ぎよーむじよーのうこきのかひ

08: とーをこーりよし、はいそくさきをけっていした。

09: (しやくしよしむ)

10:しゅっちよーにさいしてわ、もっともあんかて

11: こーりつてきなこーていしかみとめていないか、ないふ

12: しよーかい(しんそーきの)のため、ほこーきよりが

13: みしかくふたんかかるいこーていもみとめている。

14: (とどーふけんちよーしむ)

15:とーせきのつーいんしのかんのかくほのため、きんむ

16: しかんかそーちよーからとなるきんむさき(きゆーしよく

17: せんたー)にはいそくしている(しやくしよしむ)。

18:

- 01: 7 1
- 02: (6) ちてき しょーかゝい
- 03: ちてき しょーかゝい あり、 わからない ことかゝ
- 04: あっても しゝふゝんから こえを かける ことかゝ にかゝてな
- 05: ものに ついて、 うこゝきかゝ とまって いる ときわ、
- 06: しゅーいの しょくいんかゝ こえを かけるよーに いしき して
- 07: いる。 (ととゝーふけんりつ しせつ しゝむ ほじよ)
- 08:
- 09: (7) はったつ しょーかゝい
- 10: はったつ しょーかゝい あり ものでゝ
- 11: こみゆにけーしょんかゝ にかゝててゝ あり、 ほんにんからの
- 12: いし ひょーしゝかゝ すくなく、 こまって いる ことかゝ
- 13: あっても しゅーいの しょくいんかゝ きつゝ かない ことかゝ
- 14: ある ため、 こまった ことかゝ あればゝ めもを かいて、
- 15: それを わたす ことてゝ しつもん てゝ きるよーに はいりよ
- 16: した。 (こーえき ほーしゝん しゝむ)
- 17: はったつ しょーかゝい あり ものでゝ、 ほんにんの
- 18: 「ならへゝる ことかゝ とくい」、 「せいり する ことかゝ

01: 7 2

02: すき」といいうとくせいをいかして、としよかん

03: りよーしゃからへんきやくされたとしよをたなにもとす

04: ぎよーむをたんとーさせた。 (しりつとしよかん

05: けいさぎよー)

06:

07: (8) なんびよーにきいんするしよーかゝい

08: なんびよー (くろーんびよー) のため、けりかゝ

09: ひんはつすることから、といれにいきやすいよーに

10: ほんにんのつくえをていりくちちかくにおくとともに、

11: ほんにんのつかいかつてのよいといれのしよーをみとめて

12: いる。 (しゃくしよしむほじよ)

13: なんびよー (きよーちよくせいせきついえん) のため、

14: さむさによわいことから、たのしよくいんにわせつてんの

15: ためにみとめていないこしんよーのたんぼーきくの

16: もちこみやひさかけのしよーをみとめた。 (とち

17: かいはずこーしゃしむ)

18: じよせいしよくいんのせいふくわすかーとてゝあるかゝ、

01: 7 3

02: なんびよ一の ために さむさに よわいと もーして か あった

03: ことから、 す ぼ んの ちやくよーを みとめる きていの

04: かいせいを おこなった。 (こーえき ほーじ ん し む)

05:

06:

07:

08:

09:

10:

11:

12:

13:

14:

15:

16:

17:

18:

01: 7 5

02: なんびょーに きいん する しょーかゝい 1 8 3 3

03: 5 4 6 0 7 2

04: こーじゝ のー きのー しょーかゝい 1 2 1 9

05: 2 7 3 4 5 5

06: _____

07:

08:

09:

10:

11:

12:

13:

14:

15:

16:

17:

18:

01: 7 6

02:

03:

04:

05:

06:

07:

08:

09:

10:

11:

12:

13:

14:

15:

16:

17:

18: